

連雲港市主催投資・観光環境セミナーのご案内

中国十大コンテナ港である連雲港港を擁し、中国有数の観光都市である連雲港市はこの度、呉海雲副市長を団長する訪日団を派遣し、日本のハイテク、ヘルシー・医療、農産物加工、観光企業等との連携を促進するセミナーを下記要領で開催いたします。

ご多用のところとは存じますが、ぜひご参加賜りますようご案内申し上げます。

1. 日 時 平成 29 年 11 月 27 日 (月) 16:30~19:30
2. 場 所 ザ・プリンスさくらタワー東京 コンファレンスフロア 2 F
(東京都港区高輪 3-13-1、電話：03-5798-1111)
3. 主 催 連雲港市人民政府
4. 協 力 日本国際貿易促進協会、日中経済文化交流センター
5. 参 加 費 無料
6. 定 員 先着 40 人
7. セミナー次第 来賓紹介
連雲港宣伝ビデオ上映
笠井燾雄日本国際貿易促進協会理事長あいさつ
呉海雲連雲港副市長あいさつ及び連雲港市投資環境説明
朱加剛氏より雲台山（花果山）風景区観光概況説明
質疑応答・参加者との懇談
8. 晩餐会 バイキング形式（無料）
9. 申込・問合先 お申込みは、本紙下欄にご記入のうえ F A X 送信にてお願いします。
日本国際貿易促進協会業務本部 担当 泉川
TEL 03-6740-8271 FAX 03-6740-6160
11月24日（金）までにお申し込みください。

----- 切り取らずにこのまま F A X にてご返信ください -----

御社名		TEL
所在地		FAX
氏名	所属・役職	
氏名	所属・役職	

※座席に限りがございますので、先着順により申し込みを受付させていただきます。お申込み多数によりご参加いただけない場合はご連絡申し上げます。ご理解のほど何卒よろしくお願いいたします。

「一帯一路」陸海交差点の要衝―連雲港

1. 所在地：中華人民共和国江蘇省
2. 面積：7500 平方キロ（3つの区と3つの県を管轄）
3. 人口：530 万人
4. 開発計画：連雲港市は中国江蘇省の東北部にある港湾都市で、新ユーラシアランドブリッジの起点です。中国が最初に対外開放した沿海都市の一つで、中国有数の観光都市としても知られています。山、海、川、森、沼地、温泉等の自然生態環境を有し、「海、古、神、静、奇、泉」と形容される特別な景観を持っています。日本では誰もが知っている「西遊記」、「徐福」の故郷であるとともに、水晶を産出することから「世界水晶の都」とも呼ばれています。近年では都市と生態環境との調和発展を進め、連雲港市は中国でも最も住みやすい都市の一つになっています。

連雲港市は中国が 1984 年最初に対外開放した沿海都市の一つで、国家級経済技術開発区、輸出加工区など 12ヶ所の開発区を有し、江蘇省区域的国際ビジネスセンターに位置付けられています。ヨーロッパに至る鉄道「新ユーラシアランドブリッジ」の東端にある連雲港港は、30 万トンクラスの航路を完備し、コンテナ、鉄鉱、食糧、石炭、液体化学工業などの 77 の専門バースが整備されています。また、連雲港港は世界 1000 余りの港と通航しています。国が発表した「一帯一路」構想において、連雲港は陸海交差点として、中国・カザフスタン国際物流基地を設立し、中央アジア諸国の最も便利な海への出口拠点になりました。戦略的な地位もより一層高くなっています。

今後より一層の港の持続的発展に向け、国際戦略投資を呼び込み、日本のハイテク、ヘルスケア・医療、農産物加工、観光企業との連携強化を目指します。

【連雲港市所在地】

